

CEC21ワークショップ 研修モジュール

(1) モジュール名	C-1 : パネル討論 モジュール
(2) タイプ	[] A : 理論解説 [] B : 課題解決 [●] C : 参加体験
(3) 主な能力	() 対話 () 交流 (●) 討論 (●) 説得・納得
(4) 準備物	<ul style="list-style-type: none"> ・ 21世紀型コミュニケーション力育成 手引 (Copy 可) ・ パッケージ資料 (スライド)

(5) 流れ [45分]

時	主な活動内容	具体的内容・備考
	1. パネル討論の概要を理解する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ スライドを用いて、パネル討論の概要（目的や進め方）を説明する。 ・ パネリスト、コーディネータ、フロアの役割について説明する。
	2. パネル討論の具体的展開を理解する。 指導の手引の事例から学ぶ。 P. 138-P. 139	<ul style="list-style-type: none"> ・ 5年「パネル討論をしよう」を題材として活用し、パネル討論の進め方を習得させる。 ・ 手引 P. 139 ポイント(2)を参考にして、段階的な話し合いの手順を理解させる。 ・ 段階的な話し合いの指導だけでなく、朝の会、帰りの会、学級会等の日常の意見交換を見直すようにする。
	3. パネル討論の計画を立てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業研究会の計画を立てる 以後に実施する授業研究会を、パネルディスカッション形式で計画する。 ・ パネリスト、コーディネータの決定 ・ 提案テーマを予告する。
	4. パネル討論の準備を各自で進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・ コーディネータが中心となって、準備する内容を確認する。 ・ 各自の提案内容、フロアへの提案や意見交換について確認する。

(6) 指導の手引での関連する内容

P. 138-P. 139 5年「パネル討論をしよう」

[作成者：山本 朋弘]